

令和6年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

長崎県

行 事 名 称	第71回文化財防火デー合同消防訓練
実施期間・日時	令和7年1月26日(日) 10時
実 施 場 所	本光寺
主 催 者	島原市教育委員会社会教育課文化財保護推進室

■実施内容

訓練の想定

本光寺本堂のロウソク立てが転倒し、本堂内より出火。本堂内に複数名の参拝者あり。という設定。

訓練の内容

- ・消防訓練（本光寺自衛消防隊を実施主体として、各参加機関との連携を図る。）
- ・屋内消火栓設備扱い及び水消火器取り扱い訓練
- ・閉会式（訓練講評）

参加者及び役割分担

- ① 島原消防署 検証員 8名
- ② 本光寺自衛消防隊 消防訓練 3名
- ③ 島原市消防団本部 1名
- ④ 島原市消防団8・9分団 9名
- ⑤ 本光寺町町内会 8名
- ⑥ 島原市教育委員会社会教育課 閉会式進行 1名 計30名

特に工夫した点

島原消防署職員は消防活動には入らず検証員として訓練に参加した。

問題点・課題

- ・本光寺から3名の参加であったが、普段は2名体制であるため、広い境内の中、避難誘導や初期消火と対応するのが難しい。
- ・本光寺での前回訓練に参加しているのが住職だけで、他の職員についても日頃から屋内消火栓や火災警報器の設置場所の確認や使用方法を確認しておく必要がある。

その他

- ・地元の消防団や町内会の方々に参加していただいたことで、本光寺周辺の地域コミュニティの形成に繋がった。

訓練風景



消火訓練



水消火器取り扱い訓練